

申  
1  
号

## 東京新幹線車両センター業務執行体制の 見直し検証に関する申し入れ

7/22 提出

結成後  
“最初の”

### 現場の声に基づいた申し入れを 新幹線統括本部へ提出



申し入れ項目

1. 夜間帯における休憩時間の変更等が多発していることから、外仕 H 番の作業ダイヤを交代 5 形（旧 C 番の作業ダイヤ）とすること。
2. 夏季における熱中症のリスクや命の危険性があることから庫内の WBGT 値の測定を行い抜本的な暑さ対策を講じること。また、抜本的な対策が講じられるまでは、日中帯の仕業検査を削減すること。
3. 教育については、安全・技術継承ができる体制とすること。特に新たな担務に入る場合は見習いを実施すること。
4. 安全やヒューマンエラー防止の観点から各担務については職制に基づいて指定すること。
5. 労働環境の変更にあたっては、一方的に変更するのではなく現場の意見を反映させること。
6. 本施策実施以降に異動が多数発生しているが会社の認識を明らかにすること。また、異動が発生する場合は丁寧に面談を行い、本人希望を尊重すること。



新幹線車両の品質を維持するためには、現場で働く社員の労働条件の向上が重要であり  
安全で安心した、新幹線輸送の安全性向上につながる！

